とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち
コープCSネット 便り
中国・四国
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報
第23号
とくしま かがわ えひめ こうち
発行 2010年7月29日
通巻23号

CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

コープCSネット 第5回 通常総会開催!

2010年6月11日ホテルグランヴィア岡山

採決の様子

挨拶する三橋理事長

議事審議の様子

4月~7月にリリースされる コープCSネット 開発商品!

朝日米を使ったチキンライス

朝日米を使ったドライカレー

あまからキムチ

国産豚肉を使ったジューシーメンチカツ

北海道ジューシーハンバーグ和風おろしソース

ヒレ肉を使ったやわらか酢豚セット

広島県産大豆使用あわせみそ

CONTENTS

ページ
2 コープCSネット 第5回 通常総会開催!
3 コープCSネット虹の会 第5回 総会開催!
中国四国地区各生協で総代会開催!
コープCSネット 2009年度 事業活動報告
4 コープCSネット2010年度 第1回 重点商品試食学習会
5 コープCSネット 開発商品
6 2010年度 コープCSネット体制
7 コープCSネット トピックス
8 会議報告・数値報告・会員生協トピックス

コープCSネット
第5回 通常総会開催!!

日時：2010年6月11日　会場：ホテルグランヴィア岡山

2010年6月11日（金）コープCSネット第5回通常総会を開催しました。「2009年度事業報告、決算報告、剰余金処分案承認の件及び監査報告」「2010年度事業計画及び予算案承認の件」などの議案審議が行われ、全ての議案が満場一致で可決承認されました。

はじめに、三橋理事長より総会開催のお礼と、2009年度の経営状況、中国地区、四国地区の連帯協議の場が作られ、新しい中計計画の検討を含めてどのような連帯を形成していくのかの論議が始まっていることなどの報告挨拶がありました。

続いて、農林水産省中国四国農政局　消費・安全部長　石場　裕様、日本生活協同組合連合会　専務理事　矢野　和博様、コープCSネット虹の会会長　國分　晃様からご祝辞をいただきました。

議長には、おかやまコープ吉田　弘美代議員が選出され、議案提案に入りました。

小泉　信司専務理事が、第1号～第4号議案まで提案し、すべての議案が満場一致で可決承認されました。

【可決された議案】

第1号議案　2009年度事業報告・決算報告・剰余金処分案（監査報告含む）承認の件

第2号議案　2010年度事業計画及び予算案承認の件

第3号議案　役員選任の件

第4号議案　2010年度役員報酬決定の件

採決　全ての議案が満場一致で可決承認されました。

4人の代議員の方からご意見をいただきました。組合員価格への対応強化など、事業連合への期待が強まっており、提案されている方針の具現化を期待すること。尾道ドライセットセンター稼働などの物流最適化推進が、会員生協の組合員と経営に貢献することへの期待、非食事業強化への要望並びに各会員生協のPB商品の交流強化への期待、地域のくらしの実情とニーズに即した商品の開発や企画への要望、地産地消の取り組み強化の要望等のお言葉をいただきました。これに対して小泉　信司専務理事より、発言に関するまとめとして、多くの要望に即した対応を強めて行きたい旨の報告がありました。

挨拶する三橋理事長

議案提案　小泉専務理事

退任される金井常務理事にこれまでの功績に対し感謝状をお渡ししました。

合わせて、退任理事、新任理事の紹介がありました。

【退任理事】　金井　保（コープCSネット常務理事）

【新任理事】　宗本　干城（生協ひろしま）、梶原　樹（とくしま生協）

【新任監事】　坪田　歳秀（コープえひめ）

コープCSネット創設に携わってこられ、今回退任をされる金井常務理事に花束を贈り、感謝の気持ちを伝えました。

最後に、真木常務理事が閉会宣言をし、コープCSネット第5回通常総会は閉会しました。

発言される代議員の皆様

コープやまぐち　山崎代議員

おかやまコープ　宮本代議員

生協ひろしま　今井代議員

とくしま生協　瀬川代議員

中国四国地区 各生協で総代会開催！

各会員生協で1年間の活動の集大成である「総代会」が開催されました。各会員生協とも議案審議がすすめられ、圧倒的多数により議案が採択されました。

各会員生協の総代会については、各会員生協の広報誌やホームページで紹介されています。

日　程	会員生協名	場　所
6月10日	生活協同組合コープやまぐち	山口県総合保健会館
6月15日	生活協同組合ひろしま	広島県民文化センター
6月15日	生活協同組合おかやまコープ	岡山コンベンションセンター
6月21日	生活協同組合コープかがわ	高松国際ホテル
6月22日	鳥取県生活協同組合	鳥取県立倉吉未来中心
6月22日	生活協同組合しまね	くにびきメッセ
6月25日	こうち生活協同組合	ホテル日航耕地旭ロイヤル
6月25日	生活協同組合コープえひめ	ひめぎんホール
6月30日	生活協同組合とくしま生協	あわぎんホール

＊総代会の開催日程順に紹介しています。

コープCSネット 2009年度事業活動報告

～第5回通常総会議案書「第1号議案」より抜粋～

(1) 無店舗事業の状況

①コープCSネット会員生協の2009年度受注高は、9生協合計91,713百万円で、予算比98.7%、前年比97.6%となりました。

②会員生協の年間GP（供給剰余金）23,451百万円でした。

③利用人数は29,733,206人で、9生協合計で予算比99.0%、前年比100.6%となりました。中国地区5会員生協は予算比99.3%（前年比100.7%）、四国地区4会員生協は予算比98.4%（前年比100.4%）、予算達成4会員生協、前年達成6会員生協となりました。

(2) 店舗事業の状況

①商品の共同調達の安定化や相互の交流の場を設け店舗事業構造改善に貢献することを大切にしてきました。

②商品の共同調達の組み合わせ、売り場づくりに大きく影響のある定番納入価格・商品納品率・売り場情報・新商品情報等の課題解決に会員生協と取り組みました。

(3) 事業連合の経営状況

①事業連合の税引き前経常剰余金は、73百万円となりました。

コープCSネット虹の会 第5回 総会が開催されました。

日時：2010年6月11日　会場：ホテルグランヴィア岡山

コープCSネット第5回通常総会の後、同会場にて「コープCSネット虹の会第5回総会」が開催されました。コープCSネット虹の会会員企業・団体328社429名の参加を頂きました。

議長には、コープCSネット虹の会 國分 晃会長が選出されました。

記事録署名人に荒嶋 称寿夫幹事を、書記には横山 達久事務局担当を選任しました。辻村芳樹幹事が、第1号議案～第3号議案までを議案提案し、議事審議を行いました。すべての議案が圧倒的多数で可決承認されました。福原新会長より新任のごあいさつを頂き、総会議案の全て審議が終了しました。

【可決された議案】

第1号議案　2009年度事業報告、決算報告及び監査報告

第2号議案　2010年度事業計画及び予算案決定の件

第3号議案　第3期役員幹事の選任と2010年度体制について

コープCSネット虹の会第5回通常総会閉会後、コープCSネット小泉専務理事が2009年度の決算状況と2010年度計画とコープCSネット役員人事を報告しました。

総会後の記念講演は、「不況下における経営戦略の再検討」というテーマで、岡山商科大学大学院教授　鳥越　良光氏より講演頂きました。レセプションでは、今後の交流や親睦を深め、益々の発展を誓い合いました。

コープCSネット虹の会総会の様子

議案提案される辻村幹事

挨拶される福原新会長

退任される國分会長

記念講演 講師 鳥越氏

レセプション

採決圧倒的多数ですべての議案が可決されました。

コープCSネット

2010年6月14日　岡山市 おかやまコープ オルガ

2010年度 第1回 重点商品試食学習会開催!!

コープCSネットの商品普及活動は、食品第1媒体の表紙商品を主軸とし、「組合員さんの暮らし」と「事業の貢献」を目指して取り組んでいます。その一環として春夏2回、重点商品試食学習会を開催してきました。実際に商品を「見て」「食べて」「学習する」ことで商品知識を身につけ、組合員さんに自分の言葉でお勧めできることを目指しています。中国地区5生協が商品普及活動により、それぞれ「年間供給予算達成に繋がる」ことを目標にしています。

今回の重点商品試食学習会は、中国地区5生協より支所・センターの職員を中心に92名、メーカー42社83名、コープCSネットより42名の職員の参加がありました。午前中は、最初に、小泉専務理事より2010年度商品事業の思いと開催趣旨について挨拶がありました。続いて、真木常務理事より2010年5月までの状況について説明と、重点商品の取り組みの大切さについて報告がありました。白髪食品商品部統括部長より重点商品の供給促進に関する基本的な考えについて説明がありました。その後、各課統括課長・バイヤー・お取引先様より組合員さんに訴求してほしい「重要ポイント」の説明があり、午後からは重点商品の試食を行いました。

学習会の様子

水産課

土用の丑「CO大隈産うなぎ蒲焼」「COじっくり焼いたうなぎ炭火焼き蒲焼」をはじめ主力商品、育成商品を中心に試食学習を行いました。

畜産課

「国産牛豚合挽ミンチバラ凍結」を中心に、会員生協で親しまれている県別のステーキ、焼肉育成商品として「炭火やきとりもも串」、「炭火手羽焼き」を紹介試食しました。

日配課

人気の冷凍米飯、冷凍麺、会員生協PBとうふ、コープCSネット開発商品の「国産豚肉を使ったジューシーメンチカツ」「北海道ジューシーハンバーグ（和風おろし）」を中心に試食学習しました。

おかやまコープ宅配営業グループ
坂本統括代理

ドライ食品課

「オリーブオイル」「パスタ」「COスープ4品」コープCSネット開発商品「作州番茶ブレンド麦茶ティーバック」「お好みソース」「広島県産大豆使用あわせみそ」コープCSネットオリジナル商品のワイン、焼酎を試食学習しました。

味彩ギフト課

2010年夏ギフトの主力商品について、試食学習しました。

生協ひろしま 大野支所 田中副支所長より

「生協ひろしま」で2010年取り組みをされている「4大商品（コープのうなぎ・神石牛つるい牛・生ずわいかに・地産地消米）」の取り組みについて報告いただきました。

生協ひろしまの全ての部署で取り組みをしていること。自分の目で、舌で確かめることをまずは支所の皆に伝え、そして組合員さんに伝える活動を通して、組合員さんのお役にたち、喜んでいただくことが、私たちの喜びとなることを目指していることが報告いただきました。

特別報告として「サンゴ礁再生事業支援協力協定」「もずく基金」の取り組みについて、コープCSネット事業企画室 担当主任 伊藤より取り組みの趣旨と経過について報告があり、最後におかやまコープ宅配運営グループ坂本統括代理より、今日学習したことを各支所・センターの皆に伝え全体の取り組みにし、組合員さんの生活に役に立つ活動になるよう呼びかけ、参加いただいたお取引先様、メーカーの方々に感謝を申し上げ終了しました。

試食学習会を終わって

重点商品試食学習会終了後のアンケートでも「他の生協の取り組みが大変参考になった」「他の生協の方と交流ができ、悩みは皆同じなんだとか感じた」「配送場面で何をどう行動するか考えることができるようになった」「提案の仕方の工夫いただき大変わかりやすかった」等、大変好感を持っていただきました。また、商品について,品質の高さ、こだわりの内容が理解でき、組合員さんに伝えていくことの大切を知った。支所に帰って早速皆に伝え、支所全体での動きにしたい等、商品普及活動に向けてのアクションに繋がる感想を多くいただきました。

コープCSネット開発商品

2010年4月～7月にリリースされる「コープCSネット開発商品」情報をご紹介します!

4月1回

あまからキムチ

規格:300g
通常価格(税込):298円

●国産白菜を使用しています。

●酸味を抑えて、しっかりした唐辛子の辛味とにんにくなどの香味野菜の風味があり、下味に甘みを感じる、コクと旨みのあるキムチに仕上げました。

※キムチタレ(ヤムニョン)の薬味類を一度熱処理を行なうことで酸味を抑えています。しっかりした辛味の中にも、下漬けに糖漬を行なうことで、シャキシャキとした歯切れ感に、ほのかに甘みのあるキムチに仕上げています。

試食した組合員さんの声

味については「おいしい」と「ふつう」を合わせて“87%”と、嗜好性が高い商品であるにも関わらず、非常に高い評価をいただきました。価格についても“90%以上”の方から「安い」もしくは「適当」という非常に高い評価をいただきました。アンケート結果からは「この味だったら安いと思う」「本当に美味しかったので、早く企画してほしい」などのご意見をいただきました。

4月1回

広島県産大豆使用 あわせみそ

規格:750g
通常価格(税込):378円

大豆は、広島県産大豆を使用。
広島県産大豆を100%使用し、麹の原料となる米、大麦も国産に限定しています。

塩分をひかえめに。
塩分を11%以下におさえたうす塩味タイプです。

使いやすいサイズとお求めやすい価格。
現在、カップみそのサイズは、1kgから750gが主流になってきています。
今回、750gのサイズで開発しました。また、広島県産大豆を100%使用したうえでお求めやすい価格設定としました。

人気の合わせみそタイプ。
中国地方で人気の高い米と麦の合わせみそタイプです。

6月1回/6月5回

朝日米を使った
●チキンライス(6月1回)
●ドライカレー(6月5回)

規格:250g
通常価格(税込):199円

チキンライス
「朝日米を使ったエビピラフ」に次いで「朝日米」と「おかやま若鶏」を使用した「おかやま育ち」シリーズ商品です。
おかやまコープ開発商品として組合員さんの人気が高かった「朝日米を使ったチキンライス」を、コープCSネット開発商品としてリニューアル。人気の味付けはそのままに、鶏肉の配合を増やしました。

ドライカレー
2006年4月の新発売から3年半が経過した「ドライカレー」の内容を見直すことで、より多くの組合員さんに利用していただけるように「チキンコンソメ」を「フルーツチャツネ」に変更しました。岡山県産「朝日米」を使用した「おかやま育ち商品」であることから、商品名を「ドライカレー」から「朝日米を使ったドライカレー」へ変更しました。

6月5回

ヒレ肉を使った やわらか酢豚セット

規格:270g(フライ豚肉120g・たれ150g
通常価格(税込):398円

●フライ豚肉には、柔らかいヒレ肉を使用し、年配の方から子どもさんまで広く利用していただける商品に仕上げました。

●「フライ豚肉」と、お好みの野菜を一緒に炒めて、甘酸っぱくておいしい「酢豚たれ」をからめるだけで、おいしい酢豚ができあがる簡単調理!

試食した組合員さんの声

味については「おいしい」と「ふつう」を合わせて“96%”と非常に高い評価をいただきました。価格についても“80%以上”の方から「安い」もしくは「適当」という高い評価をいただきました。アンケート結果からは「この味だったら安いと思う」「本当に美味しかったので、早く企画してほしい」などのご意見をいただきました。

7月1回

北海道ジューシーハンバーグ 和風おろしソース

規格:140g(固形量90g+ソース50g)×2個
通常価格(税込):398円

●北海道産の牛肉と豚肉、国産のたまねぎを使用し、北海道で加工しました。

●ふんわりジューシーで、食べ応えのあるハンバーグです。

●ソースは、しょうゆベースのあっさり味のおろしソースを充填しました。

●簡単便利なレンジ対応です。(湯煎も可能)

試食した組合員さんの声

味については「おいしい」「ふつう」を合わせて“96%”と非常に高い評価をいただきました。価格、利用意思についても高い評価をいただきました。アンケート結果からは「肉がやわらかく想像以上においしかった」「お肉がとてもふっくらしていて、肉汁もジューシーでおいしかった」「和風おろしソースの味が良く、国産の材料を使用しているので安心して食べることができる」などの、開発コンセプトに則した評価をいただきました。

7月2回

国産豚肉を使った ジューシーメンチカツ

規格:360g(6個)
通常価格(税込):398円

国産豚肉と国産たまねぎを使用したメンチカツです。
●国産豚肉の製品配合率は“約30%”
●衣率は“39%”具は“61%”

二重包餡タイプのジューシーなメンチカツです。
●高い包餡技術による「ジュワッと肉汁があふれ出るふんわりジューシー」なメンチカツです。
●試食いただいた組合員さんからも非常に高い評価をいただいた、自信の一品です。

試食した組合員さんの声

味については「おいしい」と「ふつう」を合わせて“88%”と非常に高い評価を、価格についても「安い」と「適当」を合わせて“83%”、また“73%”の方から利用意思をいただくという高い評価をいただきました。ご回答いただいた組合員さんからは「肉汁がジュワーと出てきて、味もしっかりついていておいしかった」「早く利用したい」などの、発売に対しての高い期待をご意見としていただきました。

2010年度　コープCSネット体制

2010年度 コープCSネット体制が発表されました。

■2010年1月13日発表［業務機構発表］　■2010年3月19日改訂［第7次人事異動による］

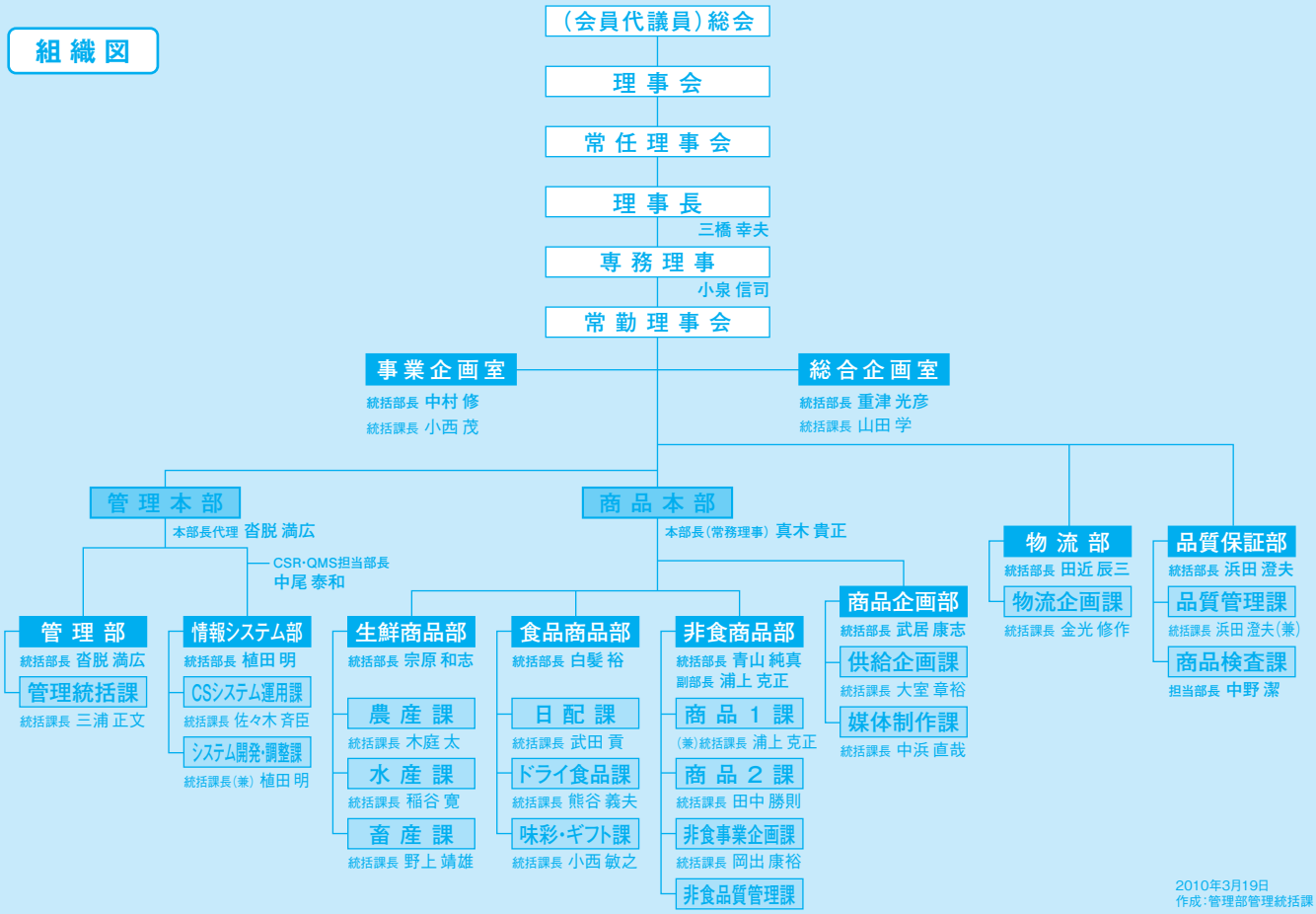
役員人事

常務理事　金井 保が2010年6月11日㈮に開催した「コープCSネット第5回通常総会」終了を持って退任しました。

退任役員の紹介

退任された
金井 保 氏

組織図



新規出向者紹介

人事異動でコープCSネットに着任した職員です。どうぞよろしくお願いいたします。

コープCSネット所属部署	役　職	氏　名	異動発令日	出身生協
専務部局　事業企画室	担当主任	長谷川 和史	2010年2月1日	鳥取県生協
商品本部　生鮮商品部　畜産課	担当	安木 郁人	2010年2月1日	鳥取県生協
商品本部　食品商品部　日配課	担当係長	赤澤　晋	2010年2月15日	おかやまコープ
商品本部　生鮮商品部　水産課	担当係長	井上 英紀	2010年3月11日	生協ひろしま
専務部局　物流部　物流企画課（ODSC勤務）	担当課長	倉田 慶太	2010年3月11日	生協ひろしま
専務部局　物流部	統括部長	田近 辰三	2010年4月5日	コープやまぐち
商品本部　食品商品部　味彩･ギフト課	担当係長	浅井 康介	2010年5月24日	おかやまコープ
管理本部　管理部　管理統括課	担当主任	山崎 真寿美	2010年6月11日	生協ひろしま

出向解除者紹介

人事異動でコープCSネットから出向解除となり、会員生協へ帰任した職員です。長い間、ご苦労様でした。

コープCSネット所属部署	役　職	氏　名	出向解除日	出身生協
出向解除　食品商品部　日配課	担当係長	藤井 透	2010年2月15日	おかやまコープ
出向解除　生鮮商品部　畜産課	担当係長	浅野 弘伸	2010年4月20日	鳥取県生協
出向解除　生鮮商品部　水産課	担当主任	山本 謙二	2010年4月1日	鳥取県生協
出向解除　食品商品部　味彩･ギフト課	担当主任	大内 隆	2010年6月30日	生協ひろしま
出向解除　管理部　管理統括課	担当係長	徳田 望	2010年6月11日	生協ひろしま

コープCSネット トピックス

テレビ料理番組“コープのおいしめし”

2010年4月5日よりテレビ料理番組 **“コープのおいしめし”**（毎週月曜日 午前11時25分～30分 日本テレビ系列）がスタートしました。
食品媒体の料理ページで紹介する商品を使用した家庭料理を紹介しています。
●鳥取県 日本海TV ●島根県 日本海TV
●岡山県 西日本放送 ●広島県 広島TV ●山口県 山口放送
コープCSネットホームページ
http://www.csnet.coop/ でもご覧いただけます。

アレルゲン「えび・かに」追記!

■ コープCSネット食品媒体・ホームページのアレルゲン（えび・かに）の表示を2010年6月1回より開始しました。
■ ホームページ（コープCSネットおしえてネット）は5月17日より開始しました。

2008年6月3日厚生労働省より加工食品の表示対象アレルゲンの中に、「えび・かに」を追加する旨の省令が公布され、猶予期間として2年間が与えられていましたが、2010年6月には包材への表示が完全義務化となりました。既に、各メーカーにおける原材料への調査や包材の切り換えは最終段階にあると判断し、コープCSネットが作成する食品媒体誌面及びホームページでのアレルゲン「えび・かに」の公開を開始しました。

■ アレルゲンと表示について

人は体に異物（抗原）が入ってくるとこれに対して防衛しようとする働きがあり、体の中で抗体が作られます。アレルギー体質を持っている人はその後の抗原の侵入に対して過敏な反応をしアレルギー症状が引き起こされるとされています。このアレルギーの原因となる抗原を特にアレルゲンといいます。厚生労働省の省令では、えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生の7品目は「特定原材料」とされアレルゲンの表示が義務付けられています。通知では、あわび、いか、いくら、オレンジ、キウイフルーツ、牛肉、くるみ、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチンの18品目が「特定原材料に準ずるもの」とされ表示を奨励する品目に指定されています。コープCSネットでは省令7品目+大豆についてアレルゲン公開を実施します。

えび　かに

日付表示の改訂について

法律では基本的に期限表示に1本化されていますが、自主基準では、原則として製造日と期限日を併記することとしています。（但し、一部商品では既に例外対応として、期限のみを表示しています。）
期限表示は「安心して食べられる」期限を掲載しています。期限の設定にあたっては、製造者は科学的な根拠に基づいて表示する義務があり、消費者はその表示を目安に購入の判断をすることになっています。
多くの食品では、品質は時間経過とともに徐々に低下するのではなく、一定の期間を経過した時点から劣化が進みます。製造日から何日目かということで品質を判断するのではなく、期限表示日までは安心して食べられると考え期限表示に切り替えをしていきます。
法律（食品衛生法）の改正で、食品の日付表示が「製造年月日」から「期限表示」に変更されるのは1995年4月からです。生協ではこれまで、組合員さんが「製造年月日」に慣れ親しんでいることをふまえて「期限表示」を基本としつつ可能な限り「製造年月日」も併記してきました。しかし加工食品の急増や食品の製造技術の進歩、輸入品の増加など食品を取り巻く状況は変化してきています。そのような状況で、消費者の方が求めている情報は「いつまでおいしく食べられるか」または「いつまで安心して食べられるか」という情報です。生協はその情報を正確に組合員のみなさまにお伝えしていきたいと考えています。

変更時期は、
① 包材・ラベルに製造日印字がなく、2010年7月以降の製造分で変更可能な商品から期限表示のみに変更します。
② 包材・ラベルに製造日印字がある商品については、現行の包材等が消化されて、新たな包材を作成される時期から期限表示のみに変更します。
③ 設備機器類の変更が必要な商品については、設置が完了しだい、期限表示のみに変更します。

2010年度PB開発商品産直商品 品質保証・品質管理研修会

日 時：2010年7月1日㈭ 13:30～16:30
会場：広島市西区民文化センターホール
参加取引先146社、参加人数235名、会員生協・事業連合2名、コープCSネット職員31名
参加合計人数268名で行われました。

PB開発商品産直商品 品質保証・品質管理研修会の様子

コープCSネット小泉専務理事より開会の挨拶、コープCSネット真木常務理事商品本部長より、4月～6月の商品事業概要とPB開発商品の課題について報告しました。
コープCSネット品質保証部 統括部長 浜田よりPB商品・産直商品の品質基準の改訂に伴う日付表示の変更について報告しました。
続いてコープCSネット品質保証部 品質管理課 水野より「商品クレーム対応・お問い合わせ管理システムの運用について」連絡事項として報告しました。
休憩を挟み、マトハヤ・フーズコンタクト株式会社 代表取締役 的早様より「食品事故防止にむけた製造管理及びCRS（企業の社会的責任）体制について」講演をいただきました。
最後に、コープCSネット商品本部食品商品部 統括部長 白髭より閉会の挨拶をしました。
ご参加いただいた方々からは、実務的な内容報告については、より理解が深まったとのご意見を多くいただきました。

会議報告

2010年度（第6期）第1回理事会

1.日時　2010年6月11日（金曜）　午後2時40分～午後2時55分　　2.場所　岡山市 ホテルグランヴィア岡山 4階「すみれ」の間

第1号議案　理事会議長の選任に関する件（議決承認事項）

第2号議案　代表理事の選定に関する件（議決承認事項）　（1）新定款第27条に基づく代表理事に、2名とする。

第3号議案　理事会の構成（役付き理事）に関する件（議決承認事項）　（1）理事長1名、専務理事1名、常務理事1名、常任理事5名を互選する。

第4号議案　常勤役員の年俸決定に関する件（報告了承事項）　（1）常勤理事2名の今期（10年7月―11年6月）年俸提案。

第5号議案　顧問の選任に関する件（議決承認事項）

第6号議案　その他（報告了承事項）

☆☆会員生協トピックス☆☆　　生協ひろしま

SM10店舗目となるコープ西風新都オープン

7月1日（木）、広島市安佐南区にSM店として10店舗目となるコープ西風新都がオープンしました。開店当日は、オープニングセレモニーの前から300人以上の行列ができ、地元の方の期待の高さがうかがえたオープン初日となりました。

コープ西風新都は、広島市安佐南区にベッドタウンとして開発された団地「セントラルシティーCOCORO」内に作られた大型商業施設「Frespo西風新都」の核テナントとして出店しました。コープのお店の他にもドラッグストアーや子ども服のお店、飲食店など、全部で14店舗が同じ敷地内にテナントとして出店されています。生協ひろしまとしては、ショッピングセンターへの出店は初の試み。若い子育て層が多い周辺地域への対応などを強化していく予定です。開店前の仲間作りの取り組みでは、一次商圏内で8割を超える加入を獲得して計画を達成しました。「来店して楽しかった」と言っていただけるお店を目指して、職員一同日々奮闘しています。

オープニングセレモニーでテープカット

開店前には300名を越える行列ができました

大型商業施設「Frespo西風新都」内への出店です

店内は、組合員さんでいっぱいになりました

発行:2010年7月29日･通巻23号　　発行責任者:三橋幸夫　　発行事務局:総合企画室
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合　〒739-0496 広島県廿日市市大野原1-2-10　TEL:0829-50-0633（代）

R100 VEGETABLE OIL INK 植物油インキを使用しています。